

CITY OF YOKOHAMA

舞岡八幡山しぜん公園スケートボード 場のネーミングライツ導入 に向けたサウンディング型市場調査 (対話)を実施します！

みどり環境局 戦略企画課



2026年7月29日



横浜市

現在、戸塚区の舞岡八幡山しぜん公園で、本市初となる、コンクリート一体構造のスケートボード場の整備を進めています。このスケートボード場は、東京オリンピック2020のスケートボード競技で使用された会場と同様の高水準の仕様で整備し、初心者から上級者まで楽しめる施設となる予定です。

舞岡八幡山しぜん公園の概要

所在地	横浜市戸塚区吉田町及び舞岡町
スケートボード場面積	約2,800㎡ その他に観覧席、周辺管理用地あり
公園面積	公園全体 約12.8ha
開設年月日	令和9年4月1日（予定）
管理形態	指定管理者による管理を想定（公園全体）

位置図・全体図



公園全体図



横浜市



スケートボード場の概要

施設特長	本市初となる、コンクリート一体構造のスケートボード場です。東京オリンピック2020のスケートボード競技で使用された会場と同様の高水準の仕様で整備し、初心者から上級者まで楽しめる有料のスケートボード場とします。
施設内容	＜利用可能な種目＞ スケートボード、BMX、インラインスケート ＜セクション＞ ボウルセクション、固定式ハンドレールセクション、円形セクション、ほか複合セクション等 合計17か所 ＜付属施設＞ 観覧席：150名程度、外灯：4基、ベンチ：10基、防音壁など ＜舞岡八幡山しぜん公園＞ 草地広場、遊具広場、多目的広場、分区園、管理棟など 駐車場（有料）普通車53台（身体障害者用2台含）、中型車2台

スケートボード場のイメージ図



スケートボード場において、ネーミングライツ(施設命名権)の導入可能性を探るため、サウンディング型市場調査を実施します。

対話の場で伺う内容

- (1) ネーミングライツ事業のスポンサーとなる意向や関心
- (2) ネーミングライツに期待すること
- (3) ネーミングライツの価格水準、希望契約金額、期間
- (4) 希望するスポンサーメリット
- (5) 応募しやすい募集条件などのアイディア
- (6) ネーミングライツ事業のスポンサーとなるための
課題や懸念事項

※ 上記の内容のうち、御意見・御提案のない項目があっても構いません。

対話の方法

【期 間】 令和8年8月18 日（火）～令和8年8月25 日（火）

【場 所】 横浜市庁舎会議室

【対象者】 ネーミングライツ事業のスポンサーとなる意向や
関心を有する事業者等

【方 法】 直接対話 又は WEB 会議システム（Teams）による対話
（30分から1時間程度）

対話参加の申込

横浜市HP掲載の「エントリーシート」に必要事項を記入し、
Eメールに添付の上、お申込みください。

【申込期間】 令和8年7月16日（木）～令和8年8月21日（金）

【申込先】 横浜市 みどり環境局 戦略企画課

Eメール： mk-koenppp@city.yokohama.lg.jp

詳しくは横浜市ホームページをご覧ください

「舞岡 ネーミングライツ」

で検索をお願いします。

明日をひらく都市

OPEN X PIONEER

YOKOHAMA